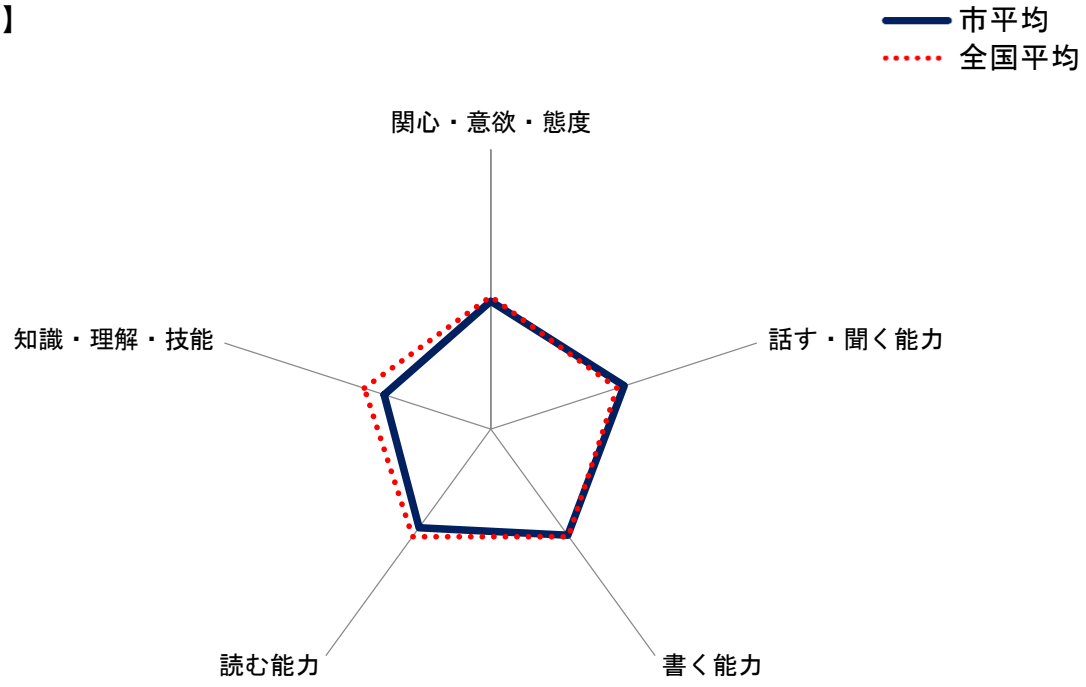
中学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（各教科観点別等の状況）結果

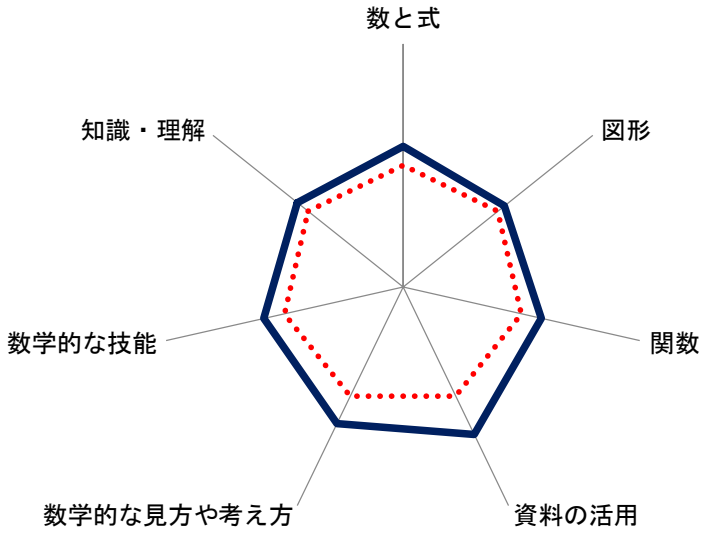
今治市

○　教科に関する調査（全国の平均正答率との差）

【国語】



【数学】

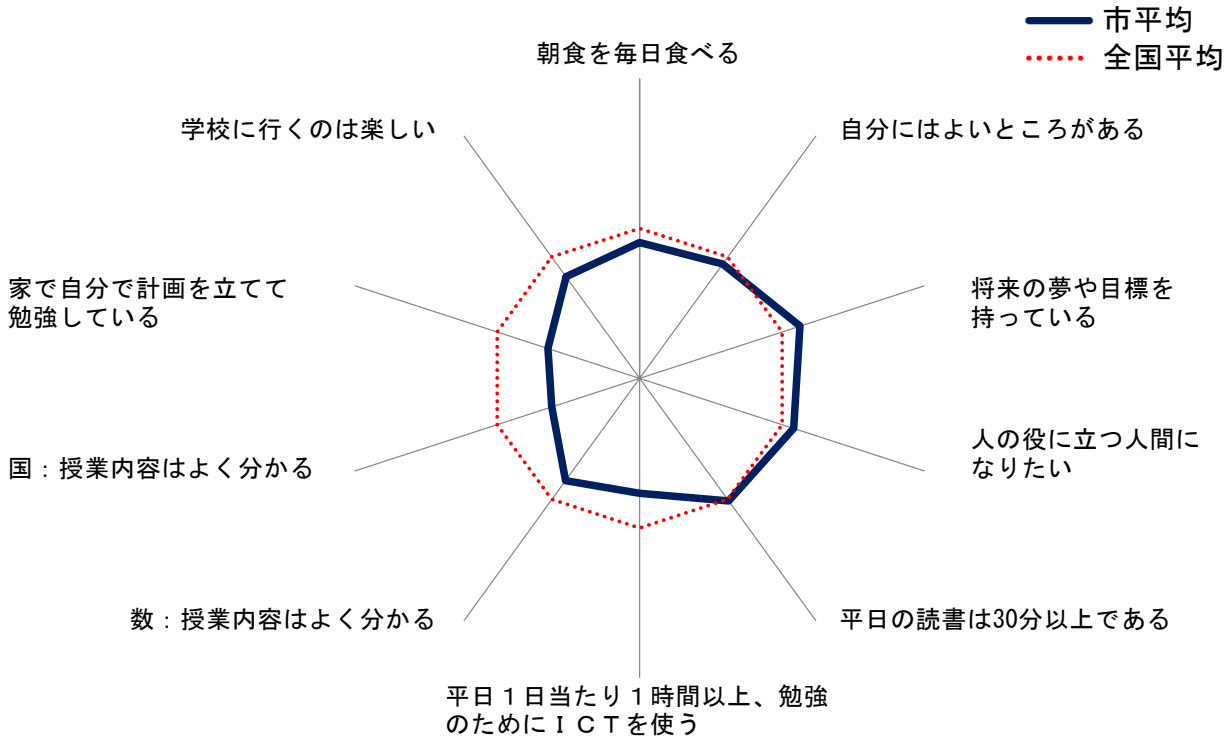


中学校

令和３年度　全国学力・学習状況調査
（学習や生活の状況）結果

今治市

○　生徒質問紙調査（全国の平均回答率との差：肯定的な回答）



○　結果の分析と改善策

教科に関する調査では、数学は全ての項目で全国平均を上回っており、特に「資料の活用」の項目が大きく上回っている。一方、国語は「知識・理解・技能」をはじめ、多くの項目が全国平均を下回っており、基礎的な知識及び技能の定着に課題が見られる。今後、各教科の設問ごとに詳細な分析を行い、課題を洗い出すことで、生徒一人一人の実態に応じたきめ細かな指導に向けた授業改善に取り組むことが望まれる。

生徒質問紙調査では、「国語の授業内容はよく分かる」「家で自分で計画を立てて勉強している」の項目で全国平均を大きく下回っている。また、「朝食を毎日食べる」の項目は前回同様、小中ともに全国平均を下回っており、小学校からの継続・連携した指導により、基本的生活習慣の確立に努めるとともに、生徒にとって「楽しい授業、分かる授業」となるよう、積極的にＩＣＴを活用しながら、「主体的・対話的で深い学び」の視点に立った授業改善をより一層推進することが望まれる。